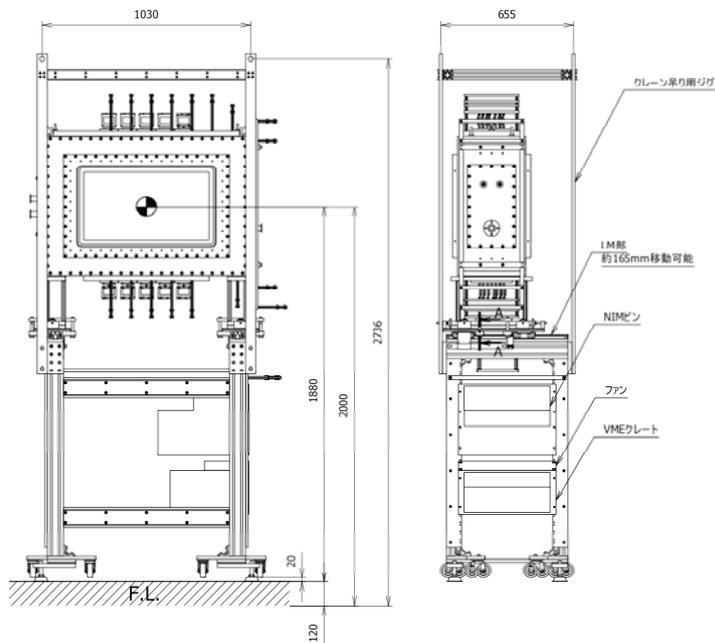


* FDC 1、FDC 2 架台： 追加/修正用設計+製作 (千賀)

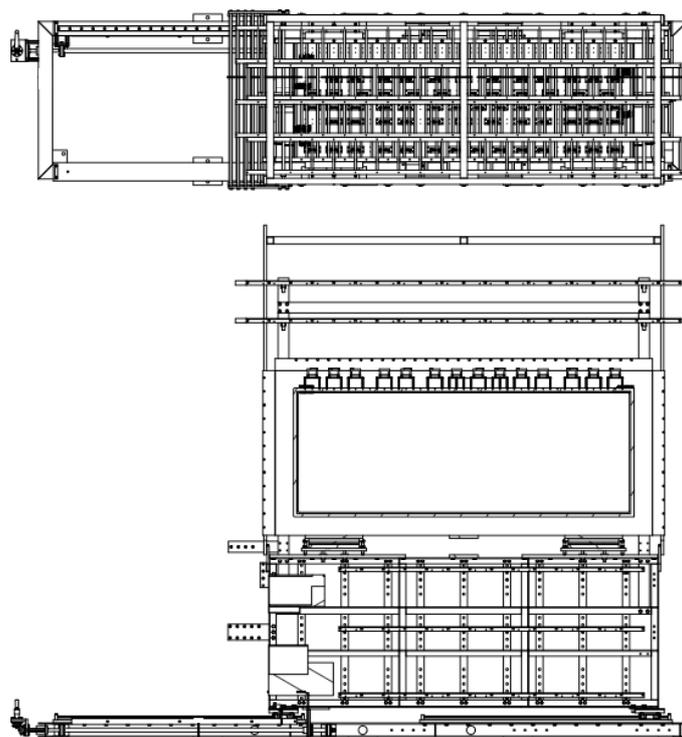
* FDC 1 架台

* 床高 120mm 用、移動用キャスター追加、FDC1+架台全体の鈎具、ケーブルサポート、などを追加



* FDC2 架台

* 絶縁、位置読み取り用スケール、FDC 2 + 架台全体の鈎具、などを追加

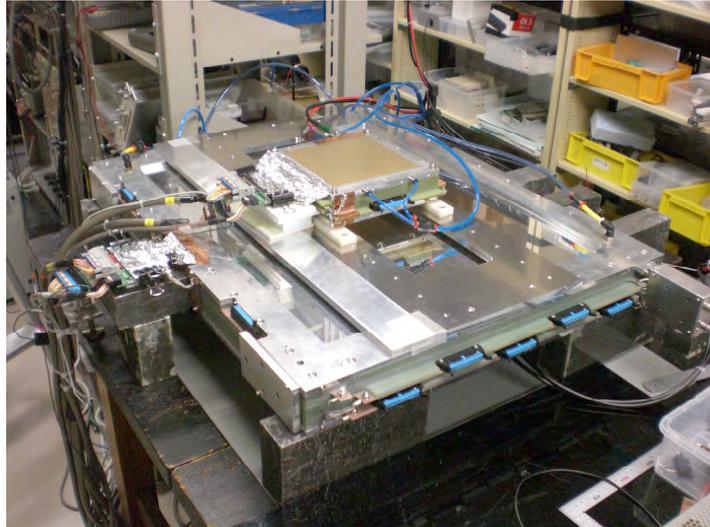


* FDC 2 架台用ケーブルラダー用部品は理研に納品済 (8/22)

* 部品製作、標準部品は発注済み

* PDP-P 試験 (高橋、小林)

- * 小型 KDC (Cathode Drift Chamber) 3 台による試験： 報告済
- * KDC 2 台を reference chamber に使った PDC-P (PDC Prototype) 試験



- * Time range の問題から PDC-P のみ 512ch, 2nsec/ch。
- * 結果はそれなりではあるが、結論から言うと、何がおかしいがわからない。
- * 変?な事
 - * ノイズ状況が KDC3 台と異なる。
 - * 2 点アースにするとノイズが減る?
 - * ASD 入力に parity 変換用の約 50mm 長 Flat cable をつけているが、その noise に対する寄与も無視できない。
 - * T_leading, T_trailing には現れないギザギザ構造が T_width に現れる: リンギング?
 - * (KDC も同様だが) D_eff が T, A 使用で異なる
- * 位置分解能 (残差分布)
 - * ADC 使用: 残差分布巾 ~ 0.25mm
 - * TDC 使用: 残差分布巾 ~ 0.45mm で ADC 使用より悪い
 - * 2nsec/ch の効果ではないと思われる: KDC データより
- * ?
 - * noise について試行錯誤中
 - * できれば VME-TDC で試験したいが、

* PDC 読出回路

- * FEM
 - * ASD x60 : 97.7 万円、納期 2 ヶ月
 - * ASD 出力極性反転基板 x80 : 19.7 万円
- * BEM
 - * ASD-PS x6 : 68.0 万円
 - * 64ch VME-TDC x14 : 約 460 万円 (問題有)
- * AMSC VME-TDC
 - * 最少発注数 20 台、納期 5 ヶ月
 - * 追加製作可能かどうかの会社の判断 ~ 9 月末

- * 集計：
 - * サムライ～14台、須田～12台、佐藤～3台、大津～3台、板橋～1台
 - * ただし、予算の確保、発注時期がまちまち。今年度／来年度？
 - * ある種の購入予定保証書のようなものを要求される
 - * AMT chip のせいで以降生産不可の可能性あり
- * 希望
 - * 予算の問題があるなら、最小限、検出器本体につく ASD+変換カードを発注したい
 - *